



## 防災週間における本市の主な取組について

川崎市では、8月30日から9月5日の防災週間にかけて、下記の取組を実施し、市民の危機意識の醸成や、関係者相互の連携強化を図ることで、地域防災力の強化を図ります。

### 1 7区で複数回実施する防災訓練《資料1》

- ・従来の本市の訓練体制を大幅に見直し、市総合防災訓練（8月27日麻生区で開催）に加え、各区それぞれの課題意識に基づいた防災訓練を複数回実施することで、市民が訓練に参加する機会の大幅な増加や、市民や関係機関、行政とが一体となった防災体制の構築を図ります。

### 2 タブロイド誌「号外！備える。かわさき」の全戸配布《資料2》

- ・市民に災害時のリスクを正しく伝え、危機意識を高めることを目的に、タブロイド紙「号外！備える。かわさき」を発行、市内約72万世帯のご家庭に個別配布します。
- ・「号外！備える。かわさき」は「備えるフェスタ2017」でお披露目し、防災週間から配布を開始します。

### 3 備えるフェスタ2017《資料3》

- ・例年実施していた「防災フェスタ」をリニューアル。防災だけでなく、防火や防犯など、市民の皆様による幅広い備えの充実を図ります。

上記に加え、本市では防災対策を強力に推進するため、様々な施策を予定しています。

#### 【お問合せ先】

○防災訓練に関すること（川崎市総務企画局危機管理室 訓練担当 菅野）  
電話044（200）2858 FAX044（200）3972

○タブロイド紙及び備えるフェスタに関すること（川崎市総務企画局危機管理室 啓発・予防担当 阿部）  
電話044（200）2796 FAX044（200）3972

## 7区で複数回実施する防災訓練について

本年度から、本市防災対策の実効性を高めるため、各区において、より実践的な防災訓練に取り組み、各区の地域防災力と市民の防災意識の高揚を図ってまいります。

各区の訓練日程は、以下のとおりです。

各区の防災訓練実施日程一覧		
川崎区	【日時】平成29年 9月3日(日) 【場所】川崎小学校 【特色】初期消火訓練等に加え、楽しみながら学べる体験型防災アトラクションや外国人市民対象の講座等の実施	【日時】平成29年11月26日(日) 【場所】田島支援学校桜校 【特色】第1回目の訓練内容に加え、津波避難訓練等を実施
幸区	【日時】平成29年 9月9日(土) 【場所】御幸小学校 【特色】避難所開設訓練や救出訓練等の実施 市政だよりに加え、区内小学校への広報を実施し、家族での参加も促進する。	【日時】平成30年 2月10日(土) 【場所】河原町グラウンド・体育館 【特色】第1回目の訓練内容に加え、幸区災害対策協議会での検討を踏まえた訓練項目を追加
中原区	【日時】平成29年 9月3日(日) 【場所】大戸小学校 【特色】避難所運営訓練の実施 区内を4地区に分け、年に2箇所、輪番制で実施していく。	【日時】平成30年 2月11日(日) 【場所】上丸子小学校 【特色】第1回目と同様
高津区	【日時】平成29年11月11日(土) 【場所】久本小学校 【特色】高津地区の地域住民が主体となり、避難訓練や初期消火訓練、救出・搬送訓練や避難所設置訓練等の実施	【日時】平成30年 3月4日(日) 【場所】橋小学校 【特色】橋地区の地域住民が主体となり、避難訓練や初期消火訓練、救出・搬送訓練や避難所設置訓練等の実施
宮前区	【日時】平成29年11月 5日(日) 【場所】犬蔵中学校 【特色】避難所開設運営訓練、避難所巡回型救護所訓練、二次避難所開設訓練等の実施	【日時】平成30年 1月21日(日) 【場所】鷺沼小学校 【特色】避難所開設運営訓練、避難所巡回型救護所訓練、帰宅困難者対策訓練等の実施
多摩区	【日時】平成29年11月11日(土) 【場所】生田中学校、近隣の公園等 【特色】地震発生から避難所運営まで行動を確認する訓練や、楽しみながら学べる体験型防災アトラクションの実施	【日時】平成30年 2月20日(火) 【場所】中野島小学校 【特色】授業時間中の発災を想定した避難所開設・運営訓練、地域住民と児童との連携による避難訓練、防災学習訓練の実施
麻生区	—— 平成29年度川崎市総合防災訓練 —— 【日時】平成29年 8月27日(日) 【場所】あさおふれあいの広場等	【日時】平成29年10月14日(土) 【場所】王禅寺ふるさと公園 【特色】参加する・考える訓練の実施 訓練会場と隣接し、動物と触れ合える「麻生区ふれあい公園」を同時開催

—— 防災から始まる、力強いまち ——

## 平成29年度川崎市総合防災訓練を実施します。

川崎市では、首都直下地震等の地震災害、近年の異常気象に伴い多発する豪雨災害等に対し、自助・共助・公助の理念に基づき、市民、企業、市及び防災関係機関等が迅速な初動活動と災害応急対策を確立するため、より実践的な防災訓練を実施します。

### 1 実施日時及び実施場所

- (1) 実施日時 平成29年8月27日(日) 午前10時～正午  
※防災体験・防災展示は午前9時30分から実施します。
- (2) 実施場所 あさおふれあいの広場及びあさおふれあいの丘等  
(麻生区上麻生6-15-1「麻生水処理センター」)

### 2 訓練参加機関

市民団体、民間企業、学校、指定公共機関、医療・福祉関係機関、行政機関等

- 参加予定機関・団体数 約60機関
- 参加予定人数 延べ約1,500名(見込み)

### 3 訓練内容

#### (1) あさおふれあい広場(実動訓練)

防災関係機関等による災害応急対策活動訓練を実施します。

主な訓練項目～負傷者応急救護訓練、初期消火訓練、ライフライン応急復旧訓練、道路啓開・緊急交通路確保訓練、救出救助訓練、災害時応急医療訓練、一斉放水訓練、広報訓練など

#### (2) あさおふれあいの丘(防災体験・防災展示)

誰もが訓練に参加できる市民参加型体験訓練を実施します。

主な訓練項目～応急救護訓練、初期消火訓練、負傷者搬送訓練、災害用トイレ対策訓練、初期救助訓練、水防工法訓練、エコノミークラス症候群対策訓練、地震・降雨体験、防災展示など

### 4 平成29年度川崎市総合防災訓練の特徴

- ・防災関係機関相互の連携訓練と市民参加型体験訓練の充実化
- ・麻生区の地域特性を踏まえた土砂災害対策訓練の実施
- ・救援物資集積場所(北部市場)を活用した救援物資受入訓練の実施
- ・麻生区自主防災組織による避難所への一斉避難訓練の実施

### 5 その他

訓練当日の午前10時に、麻生区内の同報系屋外防災行政無線を使った地震発生を知らせる訓練放送を行います。

川崎市総務企画局危機管理室訓練担当 菅野 電話 044-200-2858 川崎市麻生区役所危機管理担当 吉澤 電話 044-965-5372
---

## 昨年度の実施状況（多摩区会場）



初期消火訓練（消火ホースキット）



倒壊家屋からの救出救助訓練



災害時応急医療活動訓練



給食訓練



避難所医療訓練



一斉放水訓練

—— 防災から始まる、力強いまち ——

# タブロイド誌「号外！備える。かわさき」の 全戸配布について

## 1 概要

川崎市では、高い確率で発生が予測されている首都直下地震等に備え、市民の危機意識の向上による防災への取組の推進を目的に、新たにタブロイド誌「号外！備える。かわさき」を作成、市内すべてのご家庭に全戸配布いたします。

## 2 背景

平成28年度に実施した市民アンケートの調査結果において、大地震など大規模な災害に備えた家庭内の取組を行っている方の割合が、平成25年度と比較し減少していたことから、あらためて、災害に備えた取組の必要性について啓発を行うものです。

## 3 内容

### ○「もしも大地震が起きたら」

大地震が起きた場合の川崎市の被害等について、特徴的な数字を用い正しく理解していただきます。

### ○「まずは生き残る」

各家庭で命を守るための備えや発災直後に必要な備えについて架空の防災家族の会話を通じてわかりやすく伝えます。

### ○「そして生き延びる」

被災生活の上で最低限必要な水、食料、トイレについて、有効な方法を紹介しながら、各ご家庭の取組の推進を図ります。

### ○「無事ですシート」

黄色い標識を家の前に掲示することで、家族の無事を周囲に知らせ、救助活動の効率化を図れる取組を掲載することで、地域のつながりの強化を図ります。

### ○「区版ページ」

各区の被害想定を視覚的にわかりやすく掲載するほか、大まかに避難所の場所を把握できるマップや、各区の総合防災訓練を告知します。



## 4 配布時期

**平成29年8月24日～9月30日**

※8月23日（水）に開催する「備えるフェスタ2017」（場所：ラゾーナ川崎プラザ）の会場にて先行配布予定。

## 5 配布部数

**約72万部**（市内全戸配布）

【お問合せ先】

川崎市総務企画局危機管理室 啓発・予防担当 阿部  
電 話 044(200)2796  
FAX 044(200)3972

— 防災から始まる、力強いまち —

## 「備えるフェスタ 2017」の開催について

9月1日の「防災の日」及び8月30日から9月5日までの「防災週間」の機会を捉え、市民の皆様の防災意識の高揚に加え、防火や防犯、地域安全等に対する日頃の備えの取組を促進するため開催いたします。

### 1 日 時

平成29年8月23日（水） 11:00～16:00

### 2 会 場

ラゾーナ川崎プラザ（ルーファ広場及び平面駐車場西）

### 3 主催及び協力

**主催：川崎市**      **協力：ラゾーナ川崎**

\* 関係局区……市民文化局、環境局、まちづくり局、川崎区、幸区、上下水道局、消防局

\* 関係機関等…国土交通省京浜河川事務所、幸警察署、横浜市鶴見区、すくらむ21 他

### 4 各会場ごとの主な内容

#### (1) ルーファ広場

ア ステージイベント（正午開始）

- ・市長あいさつ
- ・消防音楽隊、幼稚園児による演奏

イ 防災展示ブース

- ・防災関係機関、企業及び関係局区による展示
- ・防災啓発冊子、防災マップ等の資料配布
- ・防災スタンプラリー

#### (2) 平面駐車場西

- ・はしご車体験乗車、消火ホースキット体験
- ・市防災インストラクターによるAED講習
- ・地震体験車、降雨体験車、自然災害体験車
- ・道路公園センター作業車の展示
- ・応急給水体験、公的備蓄物資等の展示
- ・自動車衝突事故体験
- ・パトカー、白バイの展示及び体験乗車など

#### 昨年度（H28）の様子



防災関係機関・企業等による展示



はしご車体験乗車・各種災害体験車

#### 【お問合せ先】

川崎市総務企画局危機管理室 啓発・予防担当 阿部

電 話 044(200)2796

FAX 044(200)3972

# 今後の川崎市の防災対策について

川崎市は、これまで着実に推進してきた防災対策のさらなる充実に留まらず、熊本地震の被災地支援等から得た様々な課題や教訓に基づき、新たな取組を力強く推進していきます。

## コンセプト 『防災から始まる、力強いまち』の実現

**概要** 川崎市に関係するすべてが必要最低限の防災知識を身につけ、それぞれの歩みが一つの理想《災害時に一人の死者も出さず、迅速に復興する》に向かい着実に集結すべく、様々な課題を解決しながら、すべての市民とともに、取組を推進します。

## 主な事業

### 【本市危機管理体制強化に向けた取組】

- 7区で複数回実施する防災訓練の実施（既出）、全ての職員が参加する各局訓練の実施
- 動員体制の見直しを含めた、避難所支援体制の抜本的強化
- 熊本地震から得た課題を踏まえた、市災害対策本部及び区災害対策本部の運用

### 【市民や企業への啓発の取組】

- 防災に特化したタブロイド紙の発行（既出）
- 想定される最大規模の浸水被害に備えた新たな洪水ハザードマップの作成
- 各種マップ等を集約した冊子による、全世帯向けの情報発信
- 各主体に向けた具体的な支援の実施
  - ・ 子ども向け防災絵本の作成
  - ・ 地域の防災訓練への活性化に向けた啓発媒体の作成
  - ・ 市内事業所や商店街等に向けた啓発冊子の作成
  - ・ 防災協力事業所を対象とした研修の実施及びステッカーの見直し

### 【環境整備に向けた取組】

- 避難所標識及び市民防災農地標識のリニューアル
- 感震ブレーカの普及促進策の推進
- 広域避難に関する安全性向上に向けた調査の実施
- 熊本地震等を踏まえた避難所運営マニュアルの改訂
- 避難所における対応力強化に向けた「川崎版HUG」の作成
- 災害用トイレの配備体制の見直し など